

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 9 月 27 日 (2012.9.27)

【公表番号】特表 2012-501099 (P2012-501099A)

【公表日】平成 24 年 1 月 12 日 (2012.1.12)

【年通号数】公開・登録公報 2012-002

【出願番号】特願 2011-523812 (P2011-523812)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 8 月 7 日 (2012.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配信のためのビデオ・コンテンツを作成する方法であって、
 ビデオ・コンテンツの第 1 のバージョンを供給するステップと、
 前記第 1 のバージョンに関連する少なくとも第 1 のパラメータ値を前記ビデオ・コンテンツの第 2 のバージョンに関連する少なくとも第 2 のパラメータ値に変換する際に使用するためのメタデータを供給するステップと、
 前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンと前記ビデオ・コンテンツの前記第 2 のバージョンとの間の少なくとも 1 つの差を表す差分データを供給するステップと、
 を含み、

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンは、第 1 の関数を介してマスター・バージョンに関連し、前記ビデオ・コンテンツの前記第 2 のバージョンは、第 2 の関数を介して前記マスター・バージョンに関連し、

前記メタデータは、前記第 1 の関数および前記第 2 の関数から導出される、前記方法。

【請求項 2】

前記第 1 の関数および前記第 2 の関数は、前記マスター・バージョンを前記第 1 のバージョンおよび前記第 2 のバージョンに変換するための異なる色変換関数であり、前記メタデータは、前記第 2 の関数と前記第 1 の関数の逆関数との組み合わせから導出され、前記第 1 のパラメータ値および前記第 2 のパラメータ値が色に関連する値である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンおよび前記第 2 のバージョンは、カラー・グレーディングとビット深度のうちの少なくとも一方において異なる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のパラメータ値および前記第 2 のパラメータ値がカラー・グレーディング値である、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 の関数および前記第 2 の関数を、

$out = (in * s + o) ^ p$ の等式によって表すステップをさらに含み、

「out」が出力カラー・グレーディングされた画素コード値であり、「in」が入力画素コード値であり、「s」が零以上の数であり、「o」が任意の数であり、「p」が零より大きな任意の数である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 の関数および前記第 2 の関数がポスト・プロダクションにおいて使用される色変換関数である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 のバージョンと前記第 2 のバージョンとの間の前記少なくとも 1 つの差がビット深度である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記差分データは、

前記メタデータを使用して変換された第 1 のバージョンを作成するステップと、

前記変換された第 1 のバージョンと前記第 2 のバージョンとの差を得るステップと、により生成される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記変換された第 1 のバージョンが前記第 2 のバージョンのカラー・グレーディングと、前記第 1 のバージョンのビット深度を有する、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンと、前記差分データと、前記メタデータとを受信機に配信するステップをさらに含み、

前記受信機が、前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンとのみ互換性を有する第 1 のタイプの受信機と前記ビデオ・コンテンツの前記第 2 のバージョンとの互換性を有する第 2 のタイプの受信機との一方である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

複数の異なるディスプレイ装置の各特性を表す複数のディスプレイ・プロファイルを供給するステップをさらに含む、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

ビデオ・コンテンツの第 1 のバージョンと、該ビデオ・コンテンツの第 2 のバージョンと、前記第 1 のバージョンに関連する少なくとも第 1 のパラメータ値を該ビデオ・コンテンツの第 2 のバージョンに関連する少なくとも第 2 のパラメータ値に変換する際に使用するためのメタデータとを使用して差分データを生成するように構成された少なくとも 1 つのプロセッサを備えるシステムであって、

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンは、第 1 の関数を介してマスター・バージョンに関連し、前記ビデオ・コンテンツの前記第 2 のバージョンは、第 2 の関数を介して前記マスター・バージョンに関連し、

前記メタデータは、前記第 1 の関数および前記第 2 の関数から導出される、前記システム。

【請求項 13】

前記第 1 の関数および前記第 2 の関数は、前記マスター・バージョンを前記第 1 のバージョンおよび前記第 2 のバージョンに変換するための異なる色変換関数であり、前記メタデータは、前記第 2 の関数と前記第 1 の関数の逆関数との組み合わせから導出され、前記第 1 のパラメータ値および前記第 2 のパラメータ値が色に関連する値である、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンおよび前記差分データを符号化する少なくとも 1 つの符号化器をさらに備える、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンおよび前記第 2 のバージョンは、カラー・グレーディングとビット深度のうちの少なくとも一方において異なる、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンと、前記差分データと、前記メタデータとを送信する送信機をさらに備える、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 17】

少なくともビデオ・コンテンツの第 1 のバージョンと、該ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンと該ビデオ・コンテンツの第 2 のバージョンとの間の少なくとも 1 つの差を表す差分データとを生成するためにデータを復号するように構成された復号器と、

前記ビデオ・コンテンツの前記第 2 のバージョンを作成するプロセッサであって、該プロセッサに供給される前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンと、前記差分データと、メタデータとを使用して前記第 2 のバージョンの作成が行われる、前記プロセッサと、

を備えるシステムであって、

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンは、第 1 の関数を介してマスター・バージョンに関連し、前記ビデオ・コンテンツの前記第 2 のバージョンは、第 2 の関数を介して前記マスター・バージョンに関連し、

前記メタデータは、前記第 1 のバージョンに関連する少なくとも第 1 のパラメータ値を前記ビデオ・コンテンツの前記第 2 のバージョンに関連する少なくとも第 2 のパラメータ値に変換する際に使用するために、前記第 1 の関数および前記第 2 の関数から導出される、前記システム。

【請求項 18】

前記第 1 の関数および前記第 2 の関数は、前記マスター・バージョンを前記第 1 のバージョンおよび前記第 2 のバージョンに変換するための異なる色変換関数であり、前記メタデータは、前記第 2 の関数と前記第 1 の関数の逆関数との組み合わせから導出され、前記第 1 のパラメータ値および前記第 2 のパラメータ値が色に関連する値である、請求項 17 に記載のシステム。

【請求項 19】

前記ビデオ・コンテンツの前記第 1 のバージョンおよび前記第 2 のバージョンは、カラー・グレーディングとビット深度のうちの少なくとも一方において異なる、請求項 17 に記載のシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

```

graph LR
    502c[502c] --> 610[復号器]
    610 --> 502[502]
    502 -- 630 --> 630[変換]
    590[590] --> 541[プロファイル 541]
    541 --- 531[メタデータ 531]
    531 --- 542[プロファイル 542]
    542 --- 532[メタデータ 532]
    532 --- 543[プロファイル 543]
    543 --- 533[メタデータ 533]
    533 --- 630
    620[プロフィール配列 620] -- "COLOR FUNCTION" --> 630
    630 --> 640[640]
    subgraph 600 [600]
        610
        502
        630
        620
    end

```